

科目区分：人文・社会科学科目

授 業 科 目 名	社会と歴史（日本の民俗文化）					学 期	曜 日	校 時
英 語 名	Society and History(Japanese Folk Culture)							
担 当 教 員 名	福 島 邦 夫	単 位 数	2 単 位	必修 選択	選 択	後 期	金 曜 日	3 校 時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
高度成長を経て日本は今高度情報化社会のまっただ中にある。その中で我々も生活も大きく変わり衣食住に始まり、家族関係などすべてに関して従来の規範は崩壊している。我々はそうした中で自由を享受するとともに、どうあるべきかという規範が存在しないという不安を抱えている。本講義では一世代、あるいは二世代前の人々が営んできた日本の民俗文化を見直し、その中から今後の我々の進むべき道を考えようとする。現代社会に対して批判的な目をもち考えることが可能になることが本講義の目標である。								
キ ス ト 、 教 材 等								
プリントを配布する								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
全学部	期末試験、出席、小レポート（随時）							
授 業 計 画								
第 1 回 初めに、今なぜ民俗文化を考えるのか。 第 2 回 民俗文化とは何か？ 第 3 回 民俗文化の項目概説 第 4 回 民俗文化の項目概説 第 5 回 民俗文化の項目概説 第 6 回 食文化について 第 7 回 食文化について 第 8 回 住文化について 第 9 回 住文化について 第 10 回 衣文化について 第 11 回 衣文化について 第 12 回 家族について 第 13 回 祭りについて 第 14 回 神話・伝説・昔話・宗教 第 15 回 まとめ								
オフィスアワー（質問受付時間） 火曜日 13 時～ 16 時まで								